# 職員視察研修報告

麦の郷(和歌山)・ひびき福祉会(大阪)

作業所」、クリーニングを行う福祉

舎」を見学しました。それぞれに利 話を聞き、まだまだ自分たちの認識 意・工夫がみられ、とても勉強にな の甘さを思い知ったものでした。 ん舎」の所長さんのパワーあふれるお 用者さんが働きやすいようにとの創 夕方からの交流会では、「けいじ

就労継続支援A型事業所「けいじん 工場「ソーシャルファーム・ピネル」、

理事長とゆいの里職員--同 計 13 名での視察・研修



さい』の舞台となった施設で、その規 もの参考になることばかりでした。 数の先進施設です。見るもの・聞く 模や施設の多様さでは全国でも有 『麦の郷』は映画『ふるさとをくだ 農業を主に行っている「くろしお

を二名採用してその指導のもとで作られ の働きぶりは一般と変わらず、パテェシエ 菓子の製造販売を視察させてもらいまし た。機械化と流れ作業による利用者さん して頑張っている活気ある施設で、特に洋

山の『麦の郷』に着くことができまし ひた走り何とか十一時前には和歌 時に出発して、高速を東に向かって

《ひびき福祉会》を視察しました。

《ひびき福祉会》はより高い工賃をめざ

《ひびき福祉会》

あくる日、

二三日には東大阪市にある

六月二二一日、朝まだ暗い午前四

《麦の郷》

る洋菓子はとてもきれいでおいしいもので が焼きあがっていました。 言葉はなく、次々とおいしそうなお菓子 包装などの仕事を分担し、無駄な動きや 障害の程度に応じて計量・撹拌・焼き・

るお客さんも障害者の方たちのお店とは して洋菓子販売とこなしていて、お店に来 名と利用者さん三名で喫茶・軽食、そ 障害があっても世間一般できちんと通 駅前の洋菓子店で売られており、職員

上に確信できた一日でした。

は無事刈り取りを終えることができました。

よもぎの刈り取り終了

ぎの茎の下半分ほどの葉が枯れてしまい、このままの状態で「よ 痛いわで、みんなすっかり疲れてしまいました。 色が濁ってしまうため枯葉を取り除くことになりました。この もぎ湯」にしてしまうと、よもぎ本来の色である淡いグリーン 作業は想像以上に手間がかかり、おかげで肩は凝るわ、腕は それにもう一つ問題ができて、春の長雨や日照不足でよも

す。(年を取ったせいかもしれませんが・・・)

よもぎの刈り取りを始めました。

春の寒さで生育が遅れていたよもぎですが、

七月半ばより

取り掛かりが遅れたためにすぐに梅雨明けに入ってしまい

て、昼寝をしたりカラオケをしたり、湯ったりと疲れを癒すこ とができました。 慰労を兼ね、九月二日には城川町の『宝泉坊温泉』へ出かけ

を行う予定です

十月には新よもぎ湯ができる予定です

段落つき、今年も十一

月から『新よもぎ湯キャンペーン』



No.2 平成 22 年 10 月発行 NPO 法人結の会

宇和島市三間町 増田 20 TEL/FAX

0895 - 20 - 7128E-mail yui7128@ybb.ne.jp URL

http://yuinosato.com/ ゆいの里 よもぎ湯





## 平成 22 年度上半期 活動報告

7月14日(水) 職員研修視察

くじら福祉会 八幡浜市

> 8月11日(水) 職員研修視察

平井園(松山市) トミーワークステーション(松前町)

> 9月2日(木) 遠足•宝泉坊温泉

5月26日(水) 正光会 青葉祭参加

第2回 通常総会 三間町保健センター

ふれあい交流館にて

5月28日(金)

6月22-23日(火・水) 職員研修視察

麦の郷(和歌山市) ひびき福祉会 (東大阪市)

> 高月 中本

**ご寄付ご協力**をいただき、

4月5日(月) お花見



中山池公園

9月14日(火)

あかつき会(吉田)視察・交流

9月17日(金)

NPO 法人ころころ(松山市)

との交流会

吉三田間

二 九 名名

九月末現在

太宰 武豊基 生態 基 生態 様 利用者数 三七名職員数 十一名

清涼飲料水

銀杏

ありがとうございました。 金 封 お菓子・栗など

三重子様

10月 施設内職員研修 隣保館まつり参加 ふれあいマーケット参加(津島) 産業祭参加(吉田)

11月 慰安旅行(利用者・職員) コスモスまつり参加 『新よもぎ湯』特別キャンペ

12月 年末年始休業 12月29日~1月3日まで

防災·防火訓練 2月

しさが増してきました。 今年の暑い暑い夏もやっと終わり、

あとがき

今年の秋は短く一気に夏から冬になってし 急に涼

湯』が選ばれ、全国デビューをすることになり 事例発表をするのですが、それにも『よもぎ ばれ、同時に全国で一八事業所が東京で好 共同開催の「展示即売会」に『よもぎ湯』が選 も、とても倍増は叶いそうもありません。 画」の最終年にあたっていますが、ゆいの里で まう、とも言われているようです。 ました。 しかし、この度、一〇月末に国と県による 今年は県の事業である「工賃倍増五ヵ年計

います。 闘っていきたいと、 福祉会』での研修を参考にしながら、不況と アップにつなげていけるよう『麦の郷』『ひびき これを機に少しでも売上増、ひいては工賃 職員一同思いを新たにして